

2024.01.09. 祈り会特別配信・無力で絶望的な時

主よ、ありがとうございます。そう、私達が祈る時、常に祈り通りになるとは限りません。けれど、いつも御心通りになります。主よ、あなたのご栄光と私たちのために。ですから今宵あなたに祈りを捧げます。共に集えるこの時を感謝します。そして悩む人たちをあなたへ掲げます。この共にいる時間を祝福してください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

JD 牧師：アーメン。アーメン。皆さん、こんばんは。-声援- やめて。やめてください。-拍手- 戻れてよかったです。皆さんに会いたかったです。皆さんは？ ああ、ただそう言ってるだけね。いや、本当に会いたかったです。戻れてよかった。今夜ここに居てくださり嬉しいです。今夜の祈り会は、まず簡単なメッセージから始めたいと思います。それから、いくつかの事柄について祈りの最新情報をお伝えします。まずは、もちろん、私の妻の癌についてです。その後、他の方たちにも壇上へ来てもらい、そのほかの最新情報を届けてもらいます。実は、それらはかなえられた祈りのものすごい証です。本当に楽しみです。その後私が壇上に戻り、締めくります。

では、始めましょう。私がいくつか共有したい事があります。それは、近頃主が私に与えてくださったことで、「祈りの独特な側面」についてです。「祈り独特な側面」とは、言わせてもらえば、私たちの祈りの生活が、無力で絶望的で、呻きと唸りでしかないように見える時。何のことか分かりますか？ そんな経験はありますか？（会衆：はい）そんな時のそのような祈りは、あるいは不十分な祈りは、無益なものだと考えがちです。しかし、真実はまったくその逆です。「ゼカリヤ書 4 章 6 節」には 聖書すべてのうちで、力の源に関わる 最も驚くべきことが書かれています。言わば、「電力供給元」でもいいです。それは、私達に念を押してくれます。でなければ、私達は自分達を特別扱いし、全てにおいて自分がいかに重要で、言わせてもらえば、まるで自分が祈りの力の源を持っているように考えます。確かに皆さんは、「祈りには力がある」と言われるのを耳にしたことがあるでしょう。そう、その通りです。しかし、それは誤用でもあります。なので、それがどういうことなのかを説明します。そう、祈りには力があります。しかし、その祈りの力の源について混乱しないようにしましょう。ええっと、私が先走っているのかもしれませんが、もし、あなたが私のような人間なら、そうだと思いますが、ほぼ皆さんがそうでしょうが、じゃあ、あなた方の何人か。また、誰の事を指すのか、あなたご自身がご存じでしょうけど、答えられた祈りは自分達の手柄に思ってしまうのです。だって祈っていたのは私たちだから。だから神が...いや、先走りすぎてるので、そうしないようにします。とにかく、まだ。しかし、この有名な節を読む前に、取り急ぎ言わせてもらいますが、もし私達が、その文脈のなかで、これに先立つものが何かを理解しなければ、極めて怠慢だということになりえます。「ゼカリヤ書 4 章 6 節」をご存知の方も多いと思います。私たちはその讚美の歌を作曲しました。引用もし、私たちはその節をよく知っています。しかし私達はその文脈背景を理解しているのか？ なぜなら、4 章に入ると、ゼカリヤは精神的に、そして霊的にも疲れ切っているのです。4 章に入る以前に、すでに神がお見せになられた全部の幻で。それで、神はどうするおつもりでしょうか？ ゼカリヤに別の幻を見せます。でも今度は、幻はゼカリヤと、そして彼と共に私達にも、その尽きることのない力と強さの源を思い起こさせるためです。そうすることで、神は、私達自ら課しているこの祈りのパフォーマンスというプレッシャーを、取り除いてくださいます。ちょっと詰め込みすぎた言い方なのは承知の上です。もう一度言わせてください。同じことを違う形で。自主的：自らに課す。自分自身に、祈ることへのプレッシャーをかけます。それは義務であり、パフォーマンスで、そのプレッシャーを、不必要に、無駄に、それがまるで自分たちの責任であるかのように、自ら進んで課しています。ちなみにその理由は、悲しいことに、祈りは、「特権」ではなく、「義務」になってしまったからです。こう、「おい、祈らなきゃ。自分はずっと祈らなくては。」私たちの中でもっと祈る必要がない人などいますか？ 私がこのように言う時は、気を付けたいと思います。なぜなら、誰かがこう言うのを聞いたことがあるでしょうから。もしかしたら、あなた自身がこう言ったことがあるかもしれません。私も実際に言ったことがあるので、私達皆、同様。同じ沈みかけの船の上です。「祈って、霊的養いと準備を感じるよ」あなたが？ すごいね。どうやって？ 祈りのメーターみたいなものがあって、ある一定のレベルに達したとか？ あなたが祈って、それから「ピンポン」！ よし、おしまい！ ワーホ、すごい。連続して祈ること、祈りの姿勢とは、常にある神との意識的な交わり、神との交流、とある著者の文書のタイトルです。そこで、今、神は、主はどうやって、このゼカリヤが自ら課したプレッシャーから解放されるのか？ この疲労困憊しているゼカリヤから？ 神はゼカリヤを起こすつもりです。これは、初見では見逃しがちな詳細です。つまり、誰かを起こすには..、彼らは眠っていなければなりません。なぜ彼らは眠っているのか？ 彼らはただただ疲弊しているからです。そして、それが神のなさることです。神は眠りからゼカリヤを起こされます。では、「ゼカリヤ 4 章 1 節」に入ります。

-ゼカリヤ 4:1-5- (口語訳)

「わたしと語った天の使がまた来て、わたしを呼びました。わたしは眠りから呼びさまされた人のようであった。彼がわたしに向かって「何を見るか」と言ったので、わたしは言った、「わたしが見ていると、す

べて金で造られた燭台が一つあって、その上に油を入れる器があり、また燭台の上に七つのともしび皿があり、そのともしび皿は燭台の上にあって、これにおのおの七本ずつの管があります。

”神から与えられた想像力を発揮してください。そして、これを絵として、心のキャンバスに思い描いてください。そうすれば、あなたがこの絵、このビジョンを見ることが出来ますから。燭台にともしび皿が 7 つあり、それぞれのともしび皿から 7 つの管がでていて、これらのともしび皿のために、7 つのともしび皿に管から火が灯されます。私のせいで余計に想像しにくくなった？ 全く役に立たなかったですね。さて、その供給元は？ 3 節、

”「また燭台のかたわらに、オリーブの木が二本あって、一本は油をいれる器の右にあり、一本はその左にあります」。わたしはまたわたしと語る天の使に言った

4 節

「わが主よ、これらはなんですか」。わたしと語る天の使は答えて、「あなたはそれがなんであるか知らないのですか」と言ったので、私は言った、

[いや、だから聞いているですよ！] [いや、ゼカリヤはそんなことは言ってません。] [彼はこういいました。]

わたしは「わが主よ、知りません」

では、ゼカリヤ 4 章 6 節を聞いてください。これがゼカリヤへの答えです。これらが何なのか分からないという、ゼカリヤの質問への。これらは何ですか？ 何を象徴しているのか、これら 2 本のオリーブの木、管、ともしび皿は？ そしてこれらは、無限の供給により灯されているようだけど？ これらは何で、これらは何を象徴し、これらが何を意味するのか。これが主の御言葉です。

—ゼカリヤ 4:6—

”すると彼はわたしに言った、「ゼルバベルに、主がお告げになる言葉はこれです。これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。万軍の主は仰せられる。」

これが力の源なのです。オリーブの木：無限の供給これらのともしび皿を永遠に灯すための油のすべて。そして、あなたが何かすることとは何の関係もない。あなたの権力じゃない。あなたの能力じゃない。「わたし」の霊です。これがその源です。これがその力の源なのです。五旬節の日に聖霊が彼らの上に臨まれたとき、「使徒行伝」に記されていますが、彼らは満たされたのです。その力、“デュナミス”、英語ダイナマイトの語源となったその“デュナミス”が彼らの上に降臨しました。彼らは力で満たされました。その描写がありまして、うまく伝えることを願います。たぶん無理でしょうけど。まあいいや。私達は、“またバッテリーを充電しなきゃ”と言いますよね。オーケー、モア・ベッタ。(ハワイのピジン言語、より良いの意)ただ電源に繋げば良いのでは？ どうよ？ ああ、うまくいくとは思わなかったけど。とにかく...今となっては頭から離れませんよ。しかし、それは連続的なもので、もちろん、失礼ながら、これは HECO (ハワイアン電力会社の略) が、計画停電を発表しました。ですよ？ 一笑— そうだね。これは HECO ではありません。これは神です。そして、神には停電がありません。ですから、それは連続するもので常にある電力供給です。それがその力です。あなたの力ではありません。それがその強さの源なのです。力強さ、パワーはそこから生まれます。私の聖霊、聖霊の御力。

では、早速新約聖書「使徒行伝」へと進みましょう。2 つの事柄の記録のうち、そのうちの 3 章に記されている 1 つへと。ペテロとヨハネが施しを求めている足の不自由な男に出会うところです。1 節から読んでいきましょう。

—使徒 3:1—

”さて、ペテロとヨハネとが、午後三時の祈りのときに宮に上ろうとしていると、[これを聞いてください] ”祈りの時...”[ああ][2,3 分間の祈りではありません] [ただ言ってるだけです。祈りの時間。]”...第 9 の刻 (午後 3 時) ”

—使徒 3:2—

”生れながら足のきかない男が、かかえられてきた。この男は、宮もうでに来る人々に施しをこうため、毎日、「美しの門」と呼ばれる宮の門のところに、置かれていた者である。

—使徒 3:3—

彼は、ペテロとヨハネとが、宮にはいって行こうとしているのを見て施しをこうた。

—使徒 3:4—

ペテロとヨハネとは彼をじっと見て、(ペテロが)「わたしたちを見なさい」と言った。[私達と目を合わせなさい]

—使徒 3:5—

彼は何かもらえるのだろうと期待して、ふたりに注目していると、

—使徒 3:6—

ペテロは言った、...[これ、何という肩すかしでしょうね?]... 「金銀はわたしには無い。...[ああ、そう、じゃ

あ、気にしないで他の人を探すから...しかし、わたしにあるものをあげよう。ナザレ人イエス・キリストの名によって歩きなさい。[ほう！]

—使徒 3:7—

こう言って [さて、これをもう一度想像してみてください。ペテロはこの男の手を取って] **彼の右手を取って...**[興味深い詳細ですね] **...起してやると、くるぶしとが、立ちどころに強くなって、** [奇跡です。私の地元では、それを奇跡と言います]

—使徒 3:8—

踊りあがって立ち、歩き出した。そして、歩き回ったり踊ったりして神をさんびしながら、彼らと共に宮にはいって行った。

—使徒 3:9—

民衆はみな、彼が歩き回り、また神をさんびしているのを見、

—使徒 3:10—

これが宮の「美しの門」のそばにすわって、施しをこうていた者であると知り、彼の身に起ったことについて **驚き怪しんだ。**”

彼に？ 彼のためにというのはどうですか？ つまり、彼ら人々は、「いや、彼であるはずがない。」「あの門にいる障害者は、毎日毎日、物乞いしていて、そして今は跳びはねて神を賛美するのか？」「まさか。」そのまさかです！ さて、残念ながら、このタイミングですべてが道を誤ります。というのは、ここから注目が移るからです。注目はペテロとヨハネに集まります。ペテロとヨハネの神ではなく、ペテロとヨハネへ。そして、11 節に続きます。

—使徒 3:11—

”彼がなおもペテロとヨハネとにつきまとっているとき、人々は皆ひどく驚いて、「ソロモンの廊」と呼ばれる柱廊にいた彼らのところに駆け集まってきた。[ソロモンの廊]ひどく驚いて。

—使徒 3:12—

ペテロはこれを見て、

今、彼は-ペテロは、驚いて自分を見ている彼らを見えています。そして彼の返答ペテロは人々にこう答えました。

...ペテロはこれを見て、人々にむかって言った、「イスラエルの人たちよ、... (何をしてるのですか?) ...なぜこの事を不思議に思うのか。... (なぜわたしたちを見つめているのか。)彼らはペテロとヨハネをじっと見ながらこんな風に、どうやってしたんだ？ と。ペテロが言います。

”なぜわたしたちを見つめているのか。また、わたしたちが自分の力や、[これがキーワード] 信心で、[それをしっかりとらえてください]...あの人を歩かせたかのように、なぜわたしたちを見つめているのか。”

あなたがたは、私たちが自分たちの能力で、自分たちの力で、もしくは自分たちの敬虔さによって、そうしたと思うのですか？ 違います！ それがこの男が癒された理由ではありません。それゆえにこの奇跡を受けた後に、彼が跳び跳ね神を讃えるのではありません。これは権力によらず、能力によらず、聖霊によってなされたのです。(ゼカリヤ 4:6 参照) あなたがたは、なぜそれを私たちの功績とするのですか？ 2 番目の記述は使徒行伝 27 章にあります。それから、私...この特殊な章は、私にとって、友達となりました。特にそのような困難と痛みと試練の時に。というわけで、私達はルカとアリスタルコがいることを知り、そして、使徒パウロはローマに向かう囚人船の上です。その記述はご存知ですよ。しかし、彼らの知らぬ間に彼らはマルタ島で、予定外の停泊と途中待機となったのです。それは旅程になかったのです。もともとはね。で、これはこの記述について、この章への私たちの理解と密接な関係があります。なぜなら、パウロはその前にすでに 3 度、船での海難事故にあっているからです。これ以前に。これが彼にとって初めてのロデオ/難破船ではなかった。パウロには、海難の博士号がありました。さて、なぜそれが密接に関わってくるのでしょうか？ それは「使徒行伝 27 章 20 節」を見ることによってです。さて、ルカが記録しています。そう、ルカはそこにいました。使徒パウロとアリスタルコも同じ船に乗っていました。なので、注目してください。特に指摘したい 2 つの特別な言葉に。

—使徒 27:20—

”幾日ものあいだ、太陽も星も見えず、暴風は激しく吹きすさぶので、わたしたちの助かる最後の望みもなくなった。”

“私たち” 単語その 1。"最後の" 単語その 2。すべての望みもなくなった。パウロが？ 彼には神からの御言葉、約束がありました。それは、ローマに行き、シーザーの前に立つということ。それは海に捨てられてしまったのですか？ 他のものと一緒に、彼らの食料も？想像できるならもちろん、誰も空腹ではなかったでしょうけど。船内の備品はすべて海に投げ出され、ただこのまま、ばらばらになり、難破する前であっても、まとまることに専念しようとしています。そして、彼らは幾日も過ごしているのです。太陽は見えない

い。星は見え、嵐だけ。そして嵐を見ているだけでなく、彼らはこの嵐に叩きのめされています。そして彼らはついにすべての望みを捨てるのです。はい、パウロが、です。ちょっと待ってください。あのパウロのことを言ってますよね。わかってます。パウロは神の男ですよ。知っています。これがあの、使徒パウロですよ。そうです。そして、いわば彼は、自分自身を神からの約束、ローマに行ってシーザーの前に立つというこの影響の下にいます。知ってます。けれども、彼は諦めたのです。彼には希望がありません。そして、この"最後の"という言葉、興味深いですね。その意味は、彼らは挫折しあきらめたという考えが含まれます。今回はもう逃げられないと。今度こそ、私たちは生き残れない。さて、ここで私は、何が言いたいのか？ まあ、これら3つの記述に共通するのは、ゼカリヤ、ペテロ、ヨハネ、ルカ、アリスタルコそして、最後だからと言ってとるに足らないとは限らない、あの使徒パウロでさえも、みんな無力で、絶望的だったことです。彼らには何の力もありませんでした。すべての希望を捨てていました。しかし、神は。神だけがお出来になるように、神だけがなされることをなされます。ご自身がご忠実でそして、神の時、神のご方法において、神のご栄光のために全能であられるのを示されます。そして、神がこうなさるのは、彼らのように、私たちが自分達には何の力もない、或いは、自分のなかに希望を見出さないという地点に来るためです。なぜなら、私たちに力や希望がないとき力と希望についてはどこに行けば良いのか？ 神です。そこがすべての論点なのです。考えてみてください。彼らには何もできなかった。彼らの努力や能力で出来ること、救われること、あるいは、身障者が癒されることに対して何もない。それは彼らや、彼らがしたこととは関係なかったのです。すべては神と神のなさることでした。

さて、これは個人的に共有したかったことにぴたりと当てはまります。それは、私の妻の癌に関することで、進行性があり、深刻なものであることがわかりました。なので、奇跡が必要です。彼女を癒すために、神が必要です。従来の、自然な、、従来の治療法？いいえ。なぜかって？ それでは自然療法を評価することになるからです。もしくは従来の治療法に評価を与えます。そして、今や医師たちが栄光を手にするようになります。癌から解放されることにおいて。神が、ではなくります。それは、彼らがしたことや私たちがしたことになります。ありのままに言わせてもらえば私は今、妻との生活の中で自分の無力さを痛感しています。そして、それは良いことなのです。それは良い地点にいるのです。なぜなら、自分の力は、またですけど、私がこれを言うとき、誰も見ませんから。私は、皆さんの多くを、また皆さんが自分が誰なのかを知っているからです。あなた達は私と同じです。あなた達は個性がとても強いです。そうだ、見ないと言いましたね。でも、そうしました。でも、あなたは自分のことを知っていますね。手を挙げてください、と言いたいたところですが、それは適切じゃありませんね。誰にも恥をかかせたくありませんから。でもそう、自分たちの力、自分の肉のエネルギーを、私たちは奮い立たせようとしします。強さ、エネルギー、何かをするためのその力を。そして、有名な聖書の一節と言われていますが、実は聖書にはないのをご存じですか？ "神は自らを助ける者を助ける。"ああ、聞いたことありますか？ そのすぐとなりにある1節はこうです。"清潔は信心に次ぐ" どちらも聖書には書かれていません。ネタバレ注意。いや、本来は逆ですよ？ 神は、自分ではどうすることもできない人を助けてくださいます。神は無力な者を助け希望なき者に希望を与え、無力な者に力をくださるのです。そこは、とどまるには怖い場所(地点)です。なぜなら、実際問題として、あなたはまさに、神を信じる以外にないのです。ですから、人生の中での、そういった場所、パウロと同じように、私たちもその船に乗っていて、そして望みを諦める。絶望的です。自分達には何もできず、希望はありません。そして私たちは、その足が不自由な男のようなものです。つまり、ちょっと訊かせてください。彼は何をしたのですか。彼の役割、あの「美しの門」でおきた、癒しにおける彼の役割は？ 何もありません。彼は祈りさえしませんでした。彼は癒しすら求めませんでした。彼は金銭を求めていました。いや、考えてみてください。つまり、、しかし、神は。神だけがお出来になる、神だけがなされることをされたのです。それにより、神だけがその御業のゆえに、ご栄光を得るためです。そして、そこが私達の現在地です。もし妻が、手段を選ばずこの癌から癒されるのであれば、それは神がなさること。主だけがご栄光を得られるかたちで。"わたし"がすべての栄光を得る。ちょっと気詰まりする個人的な話になりますが、もう少しで終わりますので。私はこのように設計されています。そして、なぜなら、私は祈り、断食します。しかし、もし神が妻を癒してくださるなら、それは私が祈り、断食したからではありません。だって、ほら、再度、私自身のことを言えば私はすぐさま自分の手柄とします。神が彼女を癒してくださったのは私が祈りの人だから、と。私が敬虔な男だからだ、と。待ってください。その"敬虔さ"という言葉に影響されないようにしませんか？ ペテロは言いました。「あなた方は、これを私たちがやったとでもいうように、私達を見つめている。自分の力や信心でと。」お付き合いください。だって、私はこんなふうに、

「やったね、私の義のおかげだ、私の敬虔さ、私の祈り、私の断食がきいた」と。おお、それであなたの手柄なのですね？ いや、実際は...。舞台裏を見てみましょう。あなたは完全に無能で、絶望的で無力だった。そして神は、使徒パウロにされたように、全ての希望を捨てていた彼と同様、御手を差し伸べ、そして、あなたを癒し、救われました。そして、あなたはそれとは何の関係もありません。それでは、私は祈らないこ

とを勧めるのですか？ だって、私の祈りの力ではない、と言い終えたばかりですよ。それはまったく違います。私たちが祈るとき私達が神に話していることは、

「神よ、私には力がありません。私が祈っていることを行う力が、です。ですから、あなたがなさって下さい。」それがわかりましたか？ それが繋がりましたか？ つまり絶望を認めること、そして無力さと無能さを。なぜなら、すでにあなたが祈っているという事実によって、神に何かをしていただくことを求めていること自体、あなた自身は無力であることが見込まれています。自分の権力で、自分の能力ではないことを。私にできることは何もありません。そして、それを良しとしなくてはならないのです。神がなさるしかありません。神がこの難破船をどうにかしてくださらなければ。私達のために予定されたマルタ島での海難を。神が、あの足の不自由な「美しの門」のそばで物乞いをしていた男同様、私を何とかしてくださらなければ。神が、ゼカリヤになされたように何とかしてくださらなくてはなりません。彼にビジョンを見せ「ほら、これがその力の源」と。油は、聖霊の類型、ともしび皿、ランプの無限の燃料なのです。それは、そこからくるのです。そして、そうでなければなりません。なぜなら、責任は私達にあるのではなく、私達に基づく何のものでもなく、私たちの信心深い祈りでもなく私たちの敬虔さでもなく、そして、加えて、私たちの義ではありません。では、ヤコブ 5 章 16 節はどうですか？「義人の祈りは、大いに力があり、効果のあるものである。 または、多くを成し遂げる。」 義人。ああ、失礼。それは自分の義という意味ですか？ それについてはイザヤに聞いた方がいいですね。ヤコブ (5:16) が

「正しい人の祈りは、働くとき大きな力があります。」と語っているのは、その意味は、キリストの義、すなわちキリストに付与された義です。キリストに与えられた義で祈るとき、ある人が適切に言った通り、あなたは全能の神にアクセスできるのです。全知全能の神に、最も近づくのです。私たちは決して全能ではありません。しかし、最も全能なのは祈る人です。なぜか？ 全能の源にアクセスしたからです。全能の源に。しかし、そのパワーの源が何であるかについて、混乱しないようにしましょう。私の力でも、私の敬虔さでもありません。神は愛情を持って、あなたが人生で何もできない所へと導かれます。そう、考えれば、祈ることは、私達はパウロが祈るのを見ましたか？ いいえ。彼は隅に座って言います。

「これが終わり。これが終わり方。良い走りだったよ。この 4 回目の難破がね。」違います。パウロはこうは祈っていません。「おお、神よ〜」彼の祈りの段階は、とうの昔に終わっています。ちなみにルカも、アリストアルコもです。だから「私たち」なのです。私たちは私たち。

「(船にいる) 私たち誰もが助かる望みも完全に絶たれようとしていた。」(使徒 20 : 27)

そこで神はおっしゃいます。「よろしい。時間だね。わたしはあなたをわたしが望むところに連れてきました。今わたしのしたいことができます。そう、前ならあなたの手柄になったはずです。でも誰がこんなことをしたのか疑問の余地がないようにするため、わたしはあなた自身を終わらせねばならなかったのです。わたし。あなたの能力によってではなくあなたの権力によってではなく、わたしの御霊によって。」

一主は仰せられる一 こんなふうには締めくくります。私たちの信頼と希望は、主であって、主のみです。主だけがすべての栄光と誉れと賛美を受けられるように。どんな結末が待っているとも。これは私たち一人ひとりに当てはまります。そうして最後は、「ヨブ記 13 章 15 節」のヨブ記の言葉に共鳴するのです。

一ヨブ 13 : 15一

見よ。神が私を殺しても、私は神を待ち望み (信頼し)、なおも私の道を神の御前に主張しよう。

原文ではもっと豊かな意味があります。主を信頼するということは、主を待ち望むということで、さらに重要なのは主に希望を置くことです。「主が私を殺しても、私はなお主に希望を置く。私には希望がない。しかし、私は主に希望を置く。私には力がない。でも私は、御心通りになさる神の力に信頼する。」

「主よ、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。... (マタイ 26 : 39)

イエスは、ご自身の血を流しながら祈られました。

...しかし、わたしが望むようにはではなく、あなたが望まれるままに、なさってください。」

自分の力ではありません。私の無力さです。私の希望ではなく、あるいは、期待すらでもなく、私の絶望が、希望に満ち溢れ、主からのみもたらされる無限の力、満ち足りた力を生み出すきっかけとなるのです。祈りへの独特なアプローチだとわかっていますが、私が分かち合いたいものは、私のお決まりはいつも祈りと断食でした。まだ祈って断食しますよ。でも今や、私の姿勢は、言うのは恥ずかしいところもありますけど、いつもこんなふうではありませんでした。でも祈って断食すると、若い信者だった時、いつもこういう考えでした。

「そう僕は、祈って断食しているから、神の御手を動かすんだぞ。祈りと断食からそうなるんだもん。神がこれをしてくださるのは、僕が祈って断食して、僕の敬虔さと義からなんだ。」すると神は、「あら、本当に？」で、今は、祈りと断食して、「神よ、あなたがなさらなければ、どうにもなりません。私にはできないし、無力だからです。」繰り返しますが、これほどオープンにして、皆さん不快にならないことを願います。祈りが言葉にならない地点、言葉にできない祈りで、涙も出ない。涙腺はとっくに枯れ果てている。うめき

声も、嘆き声も小さくなっていて、もう心からの深い叫びです。

つまり、「でも、JD 牧師、あなたは神の人でしょ。」わお。あなたは、私を見るべきでした。仰るでしょうね。「あなたは牧師では？信仰はどこに？ 一体どうしたのですか？ さあ、自分の足で立ち上がってよ！！ほらお嬢さん、元気出して！」それ大嫌い。いいえ、私は、、、希望がなく、力がない。

「だってあなた、神の人でしょ。」ええそんなの取るに足りないですよ。「ええ、でもあなた義の人でしょ。あなたは神の人じゃない。」そんなの取るに足りません。それは重要ではありません。全く重要ではありません。私のことをそう言うことで、あなたは私に責任を押し付けることになる。なぜなら、今や前提は、神がなさることはすべて私が前提なら、、、聞いてください。私とその敬虔さを維持することが前提となります。私にとって、それは行いに聞こえます。義と敬虔さのレベルを維持することが。では、どうなります？

いやいや、深入りし過ぎですね。でももしそうならどうなります？

「なあ、ええ、そう悪い週だったよね。一ヶ月連続で。まあ、僕はもうそんなに敬虔じゃないね。」

神が、「うわ～取引終了。あなたは1カ月前ほど敬虔ではないから。だから、わたしの御手は、あなたの敬虔さの減少で制限されています。」それは行いです。それは、私たちが、何かを持っていかねばならない行いです。私たちが持っているものなど何もありません。私たちは、御座に嘆願を持っていき、神に泣き叫ぶだけです。神だけが力あるお方です。神だけが、神の希望の持ち主です。これが皆さんの役に立ち、少しでも励みになれば幸いです。ちょっと時間オーバーした感じですけど、別の誰かが上がってくる時間です。なぜなら、今回、、、残りの時間は、、、ここでまずレイトウ牧師に上がってきてもらい、分かち合ってもらい、レイトウ牧師の後に、マック牧師に上がってもらいます。マックの後はアーティに上がってもらって、素晴らしい証をしてもらいます。これは驚くべきです。待ちきれません。ネタバレは、避けたいので、でも、祈りに答えられたことについての話ですよ。その後、アーティの後にウォーリーとモラが登場します。お、そこにいるね。前列に座ってるね。で、ネパール宣教チームに上がってもらいます。私は会衆席に座って、後で上がってきます。そう簡単には私を追い出せないよ。先月、私を追い払ったと思ったでしょ。でも、そうじゃないからね。戻って締めくくります。それでは、レイトウ牧師は？ お、そこで私を見ていたのか！ — (笑) — (ここ、カバーしておこうか?) レイトウ、ありがとう。ありがとうございます。

JD：君の出番だよ。4分あるからね。— (笑) — もちろん、J.D.牧師を引き継がなければいけませんよね。聖書は私たちに語ります。「マタイの福音書 11 章 28 節」でイエスが話しておられます。

—マタイ 11：28—

すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。

—マタイ 11：29—

わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。

そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

—マタイ 11：30—

わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」

2023 年は終わりました。

2024 年が私たちと共に始まりました。でもまだ、傷ついている人々がいます。アーメン？ オンラインでも、地元でも、祈りだけでなく、物理的な必要性についても、多くの人々が私たちに助けを求め、呼びかけています。主は、私をこの場所での、慈善ミニストリーに召されました。つまり、助けのミニストリーです。私たちはカルバリーチャペル・カネオへで、物質的な必要であれ 霊的なものであれ、祈りであれ、助けを必要としている人々を助けるために召されています。何が必要かお知らせください。私たちは、あなた方のお手伝いをし、あなた方を助けることができれば祝福です。神は私たちを祝福くださり、人々のために祈れるようになさってくださいました。日曜日には、この場所にたくさんの人を見かけますね。牧師だけでなく、信徒も同様です。また、ただ教会のメンバーがお互いのために祈っています。なんと美しい光景でしょうか。しかし、神は私たちに、他の人々の物理的な必要を助ける能力も与え、祝福してくださいました。私たちは与える神に仕えています。私は先週、皆さんがどれほど与える教会かというメッセージを分かち合いました。私たちはあなたに祝福されています。感謝します。私たちは、あなたが祝福されていることを知っています。主イエス・キリストの下に座っているからです。アーメン。(会衆：アーメン)

ですから、どんなことでも必要をお知らせください。私たちはあなたのために祈り、どんな物理的な必要性でもあなたの力になりたいのです。それでは、一緒に祈りましょう。

天のお父様、私たちはあなたの御前に参ります。あなたがどのようなお方であるかに感謝します。お父様、あなたが十字架上で私たちのためにしてくださったことを、私たちは決して忘れません。あなたはあなたのひとり子、神子を送られました。主よ、私たちはいつも罪の赦しを請います。あなたが十字架にかからねば

ならなかったことを。主イエスよ、本当にお許してください。主よ、私たちはあなたに多くの痛みを与えました。あなたの聖霊の力によって、私たちを導いてくださることを感謝します。今、あなたの御前に来て、助けを必要としている人、祈りが必要な人、霊的助けが必要な人がいるなら、主よ、主よ、肉体的、経済的に傷ついている人が主よ、彼らがあなたを呼び求め、一番にあなたに祈りますように。そして、主よ、私たちが助けられることがあれば、いつでも助けます。ですからあなたの御前に来て、あなたがなさろうとしておられることをあなたに感謝します。なぜなら、あなたは神であられ、私たちはあなたを愛し、あなたを礼拝するからです。あなたは私たちの供給主です。また癒しが必要な人のために祈ります。あなたの御言葉は、あなたが偉大な医師であると告げています。ですから主よ、あなたの御前に来て、そのために祈ります。主よ、あなたが触れてください。特にケリー・ファラグ、主よ、JD 牧師の奥様に。主よ、私たちは彼女をあなたに掲げます。彼女の上に癒しの御手をお願いします。私たちはあなたを愛し、あなたを賛美し、あなたを崇拜します。あなたのすべての祝福に感謝します。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

(マイクの高さ調整中)

マック牧師： マイクを少し下げました。皆さんに祝福と平安が増し加わりますように。来月初め、私たちに目の前に任務があります。私たちの会衆から一人の聖人を失ったことを、皆さん覚えていると思います。テレサ・カチュエラさん。それで、私たちは彼女の人生のお祝い(葬儀)を執り行うことになりました。しかし、これにはいくつかの物流上の問題が伴い、それはある意味歓迎すべきことですが、具体的には祈りが必要です。また、次のように祈って欲しいのです。主がその期間中、私たちを助けてくれるボランティアを起こしてくださるよう。皆さんご存知のように、とにかく、多くの人に来てくれることを期待しています。教会はおそらく満員になるだろうと予想しています。そして、それに伴って他のことも起こります。私たちが守られ、ご家族に必要なものがすべて揃うよう、そのすべてで神を讃えるよう、特に的を絞って具体的にお祈りください。私たちはこれを見世物にしたり、主から遠ざけるようなことはしません。なぜなら、この人生のお祝いの目的は、イエスを知らない人々をイエスに導くことだからです。それがポイントです。メッセージを伝える JD 牧師のために祈ってください。そして、それが力強く、聖霊に満ちたものになるように。私たちの主が、ここカルバリーチャペル・カネオへでなさることで本当に榮譽を受けられるように。ですから、そのことのため前もって、皆さんの祈りに感謝します。そして、この指導者たちのためにも祈り続けてください。私たちのために祈ってください。私たちは、主の御名によってこれを実行しなければならないのです。近道はできません。ですから、それらに前もって感謝します。神の祝福がありますように。アーティ：(マイクを) 上に戻します。ー(笑)ー

さて、皆さんは覚えていますか。先月、祈りのリクエストをお願いし、フィリピンのために祈りました。スティーブ・ホワイトさんと彼のミニストリーのためにです。おお、トレバーさん。彼のミニストリーはボラカイ島にあります。そこで彼は2つの学校を運営しています。スティーブは私の元ご近所さんで、そして私の親愛なる友人でありキリストにある私の兄弟です。それで、彼に何が祈りの課題として必要なかを尋ねました。なぜなら、まあ、私は彼に連絡を取るように頼まれたのですが、それで、スティーブは、私に、ある問題を抱えていると言いました。彼らの学校の建物のひとつに 屋根が必要だったのです。そして問題は、当初の計画では、計画や許可を得る過程で、それらの取得に手間取っていました。そして、もし皆さんのなかに計画・許可事務所に行ったことがある方がいれば、それがどんなものかはお分かりでしょう。少なくともここホノルルでは。フィリピンでも同じように、あるいはフィリピンではもっとひどいかもしれません。しかし、彼はそのことで頭を抱えていました。とにかく、そのために私達は祈りました。そうして私は、それに対してそう、あの祈り会を、その様子をスティーブはネットで見ていました。そして祈り会が終わると、スティーブにすぐにメールが来たのです。それは屋根の費用と設計と図面をすぐに用意するという通知でした。すぐに。スティーブはそのメールを送ってくれ、そのタイムスタンプもありました。それは.....まさに神でしかありません。神だけですよね? ー拍手ー そして、私は神がそうして見せてくださるのが、大好きです。それで、スティーブの答えです。

「このような祈りの集いの重要な一部となることができ、大変光栄に思います。そして神を賛美します。神は一瞬の狂いもありませんでした。あの時祈られた祈りは、神に大きな何かをしていただき、いわば、神の御力と強さの、神における信仰の証です。さて、神は大きな方法で、即座に答えてくれました。水曜日の午後 12 月 5 日 (火) 3 時 19 分 (ハワイ時間 9 時 19 分) 皆さんの祈り会の直後、私にメールが届きました。資金調達の件についてでしたジュビリーの屋根の設計図だけでなく、屋根の建設費用を全額負担すると。はるか超越しているとはこのことだね。わお~神よ、あなたは素晴らしいです! これがあなたの励みになることを願っています。そして CCK の神の家族たちにも。"神は忠実な者に応えてくださいます。"」

まったくその通り、主は応えてくださいます。ー拍手ー それで、また連絡をいれました。そうですね。神に捧げる拍手。「ありがとう、兄弟、... 私は、彼に再び尋ねるために連絡し、...なあ、何か更新あるかい? 今月もまた月初だから、次の祈り会での祈る準備はできてるよ。」そして彼は言いました。「ありがとう、兄

弟。皆さんのお祈りに深く感謝しています。ミニストリーとしては、屋根の増築のための書類手続きを始めています。許可を得る全行程において、好意が得られるよう祈っています。そして、8月に始まる次の学年の開始までに屋根を完成させることを祈っています。」個人的には、スティーブは血圧の問題を抱えています。説明がつかず、何もせずとも高くなるそうです。彼は心臓専門医との予約があります。なので願わくは...しかし、JDが今日のメッセージで語ったようにつまり、私達が理解したのは、私たちは--少なくとも私が得たものは、それは主の邪魔をしないことです。そして、私たちは、祈りへの答えとなるために、自分自身の努力に頼りすぎています。聖書にはそう書かれていないのに。私たちに必要なのは、ただ主の邪魔をせず、信仰を持つことです。そして、向きをかえて...しかし、多くの場合神経質なエネルギーにとらわれています。何かしないと、と。でも、その神経質なエネルギーを祈りに変えれば、つまり、心配するのと同じくらい私達が祈れば、どのくらい、どれだけの頻度で膝まづいているでしょう？とにかく、一緒に祈ってくださいますか。スティーブのために、そして、フィリピンのために。主よ、私たちは再びあなたのもとに参ります。ボラカイでのミニストリーに祝福をお願いします。どうか彼らの許可証と計画書を探してくださいませんか。先ほどは言いませんでしたが、元々の設計図は2015年に火事で焼失しました。だから、その計画を立て直すことは大問題なのです。主よ、ありがとうございます。あなたが、幾度もくりかえし私達に見せてくださるのは、私たちがすべきことは、ただ、あなたの邪魔をしないことです。私たちに必要なのは、主よ、あなたへの信仰を持つことです。そして、神経質になるエネルギーを祈りに、あなたに向けるエネルギーに変えることです。そして後ろに下がって、私たちの前におられる創造主に畏敬の念を抱くことです。常に、大きく優れておられ、私たちの想像をはるかに超えるものです。主よ、あなたの恵みを本当に感謝します。カルバリーチャペル・カネオへに豊かな祝福を注いでくださることを。主よ、この教会に真の御言葉があることを感謝します。あなたがここに生み出そうとしている祝福をありがとうございます。そしてその祝福を信徒たちに与え、また彼らだけでなく、オンラインの方々も祝福してください。主よ、私たちはあなたを愛し賛美します。イエス・キリストの御名によって、アーメン。

モラ: アロハ、そしてジャイ・マシム。ご存知の方も多いと思いますがカルバリーチャペル・カネオへの、ネパール医療ミッションチームは11月29日にハワイを出発し、12月16日に帰国しました。私たちの天の父、細部すべてにまでわたった守り、その源であるお方に本当に感謝しています。私たちの保護と糧のために執り成していたすべての祈りに感謝します。皆さんの多くは、スー・サルジス率いるホームフロント祈禱チームの一員であり、素晴らしいEメールの最新情報を受け取り、私たちの活動や祈りの必要性を把握することができました。私はただ、祈りはとても大きな違いへつながることを強調したいです。とても、とても感謝しています。私達のチームとネパールチーム、ニューホープ・カルバリーナラヤンタル教会、そしてロシ・マハデフター、それにアーシャ・ネパール・ヘタウダは素晴らしい協力活動をしました。私たちは、4カ所で6日間の医療キャンプを行いました。私たちの通勤は、しばしば危険な山道で息をのむようなものでした。遊園地のジェットコースターよりもハラハラしました。医師と看護師は819人の患者を診ることができました。彼らは、痛む関節に注射をし、血圧測定、調剤、そして血糖値も調べましたし、薬を調合し、人々に矯正装具を合わせたりしました。私達は、何百という歯磨き粉や歯ブラシ、そして寄付されたたくさんパタゴニア(アウトドア衣料品ブランド)の衣類を配りました。そしてネパールで砂糖不足に陥っている友人たちを助けるために、ハワイから砂糖まで持っていきました。ボランティアのネパール人歯科医は250から300本の歯を抜きました。けれども、励まし合いを通じて築かれた新しい関係、そして強められた古い関係は、貴重で永遠なものです。そして、私は、神の国が著しい成長を遂げることを心から信じています。私たちが奉仕した人たちの多くは信者ではありませんでした。無料医療キャンプで、イエスの愛を初めて体験するために、主が連れてこられた人々です。「百聞は一見にしかず」とよく言われます。だから、これ以上言うよりもお見せした方がよいでしょう。キモが、100万語の価値があるに違いないビデオをまとめました。[動画再生中]

—マタイ 28:16-20—

さて、十一人の弟子たちはガリラヤに行って、イエスが彼らに行くように命じられた山に登った。そして、イエスに会って拝した。しかし、疑う者もいた。イエスは彼らに近づいてきて言われた、「わたしは、天においても地においても、いっさいの権威を授けられた。それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、父と子と聖霊との名によって、彼らにバプテスマを施し、あなたがたに命じておいたいっさいの事を守るように教えよ。見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである。」

J.D.牧師: 皆さん一緒に祈ってください。神が纏めてくださったこの素晴らしいチームのために祈りましょう。天のお父様、本当に本当にありがとうございます。あなたはネパールの人々を愛しておられます。それをあなたは、オアフ島ウィンドワード側のこの無名の教会から、この医療宣教旅行のために、医療界で何らかの経験を積んだ人を含め、チームを編成されました。今も、あなたは彼らの前を行かれ、最も必要な人々に奉仕する準備をしておられます。しかし、モラが話してくれたように、未知の部分が非常に多く、その未知の

部分をあなたの御手に委ねます。私たちは、彼らがあなたの御翼の影であなたの御手の中で安全であることを知っています。しかし主よ、彼らが宣教旅行の間、彼らのためにここで祈る責任は私たちにあります。ですから主よ、彼らのために旅程に沿ってその日その日を特別に祈るよう私たちの心に刻んでください。彼らが戻ってきたとき、私たちは、すべてあなたがなさった素晴らしい報告が楽しみです。あなただけがお出来になれる事だからです。あなたにすべてのご栄光があられます。イエスよ、あなたの聖なる御名にすべての栄光を。私たちはイエスの御名によって、彼らを送り出します。イエスの御名によって祈ります。アーメン。
(チーム全員：アーメン。) カトマンズに到着。

♪ 魂よ、疲れて悩んでいるのか？ ♪
♪ 暗闇に光はないのか？ ♪
♪ 救い主を見つめる光があるんだ ♪
♪ すると人生はより豊かで自由になる！ ♪
♪ あなたの目をイエスに向けてごらん ♪
♪ 主の素晴らしい御顔を存分に見て ♪
♪ すると地上のものは妙に薄暗くなるんだ ♪
♪ 主の栄光と恵みの光の中で ♪
♪ おお、おお、おお～ ♪
♪ 死から永遠の命へ ♪
♪ イエスがそれをなさったから、
私たちは彼を追いかける ♪
♪ 私たちを覆う罪よ、罪はもう支配できない ♪
「ヒマラヤ」
♪ 私たちは圧倒的勝利者なのだから！ ♪
♪ あなたの目をイエスに向けてごらん ♪
♪ 主の素晴らしい御顔を存分に見て ♪
♪ すると地上のものは妙に薄暗くなるんだ ♪
♪ 主の栄光と恵みの光の中で ♪
♪ おお、おお、おお～ ♪
♪ 主の御言葉はあなたを失望させない。
主は約束されたのだから。 ♪
♪ 主を信じれば、すべてはうまくいく ♪
♪ それから、滅びゆく世に出ていこう ♪
♪ イエスの完璧な救いを伝えるために！ ♪
♪ あなたの目をイエスに向けてごらん ♪
♪ 主の素晴らしい御顔を存分に見て ♪
♪ すると地上のものは妙に薄暗くなるんだ ♪
♪ 主の栄光と恵みの光の中で ♪
(最後の節をもう一度歌いましょう。)
♪ 主の御言葉はあなたを失望させない。
主は約束されたのだから。 ♪
♪ 主を信じれば、すべてはうまくいく ♪
♪ それから、滅びゆく世に出ていこう ♪
♪ イエスの完璧な救いを伝えるために！ ♪
♪ あなたの目をイエスに向けてごらん ♪
♪ 主の素晴らしい御顔を存分に見て ♪
♪ すると地上のものは妙に薄暗くなるんだ ♪
♪ 主の栄光と恵みの光の中で ♪

モラ: 断言します。医療ミッションが、多くの人々を祝福するために役立っていると。でも、私たち以上に祝福されている者はいません。どんなに努力しても、神に勝れません。時々、私は考えるのです。ネパールの人里離れた村の人たちのためなのか、それとも私たちのためなのか。私はその両方だという結論に達しました。真面目な話、私たちを見てください。神は、神の御心に従う者なら誰でも用いることがお出来になります。もしかすると、主はあなたを召されているのでは？「音楽演奏」

一拍手一

キモ：皆さん、こんにちは。私の名前は、キモです。私はこのミッションに初めて召された新人の一人です。信仰と奉仕への私の視点を変えた深い旅について、少し時間を割いてお話ししたいと思います。ネパールで過ごした時間は、啓示以外の何ものでもありませんでした。ネパールの人々の中にある圧倒的な優しさと愛、私たちがアロハ・スピリットと呼ぶものに匹敵する愛を発見したのです。ウォーリーとモラが綿密に計画した旅程にもかかわらず、祈りが、予期せぬ試練を乗り越え、私たちを導いてくれる羅針盤となることは明らかでした。神が私たちの祈りにも答えてくださるだけでなく、試練を通して私たちを、肉体的に、精神的に、霊的に支えてくださったのが信じられません。最も感動的だったのは、若い人たちの間にイエスの愛が深く根付いているのを目撃したことです。彼らの熱心な祈りと心からの礼拝は、揺るぎない信仰の証でした。私が一番驚いたのは、神はこのようなミッションに誰でも用いることがお出来るようになることに気づいたことです。医療の専門知識がないにもかかわらず、私は目的を見つけ、神が私を用いて下さるご方法に謙虚になりました。ネパールは、奉仕は資格に縛られるものではなく、喜んでやる心によって成り立つことを発見した聖地となりました。私が大切にしている思い出は、主の存在を最も深く感じた瞬間です。他者に奉仕する喜び、築かれたつながり、そして学んだことは、永遠に心に刻まれることでしょう。御心なら、機会を与えられるなら、そして私たちが"まだここにいるなら"神がふさわしいと思われる方法で奉仕し続けるために、また戻ってきたいと思っています。この旅は、神のご計画は、私たちの期待をはるかに超え、神の愛は国境を超えることを教えてくれました。ネパールでの体験のほんの一部をシェアさせてくれてありがとうございます。神が導いてくださるところであれば、私たち全員が心を開いて、喜んで奉仕し続けることができますように。ありがとうございます。一拍手一 ジャネット：こんばんは。(深呼吸) 今日はまず、私たちのために祈ってくださった方々全員への感謝から始めさせていただきたいと思います。私たちは間違いなく支えられたと感じ、神はもちろんご忠実なお方でした。キモが言ったように、主は私たちを養い、支えてくださいました。ノートを読むしかありません。できないから、、少し緊張しています。カルバリーチャペル・カネオへのこの宣教旅行に対する寛大な支援に感謝します。ネパールの人々は大変温かく、親しみやすいと感じました。大好きになるのは簡単でした。診療所では、私が受付をしました。私は言葉が話せないで、通訳に頼らねばなりません。最終的にはいくつかの単語やフレーズを覚えました。ありがとう、アデル。彼らと直接話せなくても、少なくとも祈れます。目の前に彼らの名前があるので、彼らが来ると、私は祈りました。クリストファー先生に目をむけると、同じことをしていたのを覚えています。そしてその日の夜、トレバーは、彼らが扉に入るときに祈っていたと話してくれました。ですから、私たちはたくさん祈り、たくさん微笑みました。しかし私たち全員の心を揺さぶったブディマイ、、(感動で胸が詰まる)という少女の話をさせてください。おお、神よ、ごめんなさい。彼女は5歳で、彼女の母親は父親を捨て別の男のところに行きました。父親はアルコール依存症で、祖父母と暮らしていて、彼らもまたアルコール依存症です。ブディマイは癲癇(てんかん)があり、発作中に頭に傷を負って数日後にクリニックに運ばれてきました。クリニックに到着したとき、彼女はとても悲しそうでした。主よ、ありがとうございます。その日の早朝、モラが決めていたのは、パタゴニアからの寄付で緑色の幼児用スノースーツをどうするか。そのスーツは幼児には大きすぎるので、モラは、スノースーツの裾を切り、ジャケットを作ることにしました。ブディがクリニックに到着する前に、モラは完成しました。その間にブディが到着し、ドリーン、ケネディ、モラと一緒にナースステーションにいました。彼らは彼女のつやのない髪を優しくとかし、後頭部の傷をきれいにしました。ケネディが彼女の髪を編んだ後、モラはブディに緑色のジャケットを贈りました。写真を見てわかるように、ブディの顔は満面の笑みで輝きました。それは神が、そのように、、モラに緑色のスノースーツをジャケットに作るよう促したのは神でした。神はブディが来るのをご存知だったからです。主はブディが愛され、大切にされていると感じてほしかったのです。ブディはそうでした。神だけがそれを成し遂げることがおできになりました。ブディの他にもたくさんのお話があり、人々は身体的な必要性からクリニックにやってきます。しかし、私たちの祈りは、彼らがイエスという最高の医者と出会うことです。言葉が通じないのに、どうやって神に仕えることができるのか？ 神が私に示されたのは、笑顔とハグは世界共通語であること。私が喜んで神に委ねさえすれば、神は私を用いられ、神の大きな愛を示すことがおできになります。私たちチームは結束があり、チームメンバー全員がひとつの目的を持ち、役割を果たしました。それは、イエスの手となり足となること。チームのみんなと一緒にイエスに任せさせていただき光栄でした。そして、ルーベン牧師とその家族、ネパールの教会の信徒たちの素晴らしいもてなしに。それはまた別の話です。私たちは大変感謝し、私たちの主、救い主イエス・キリストにすべての栄光を捧げます。ありがとうございます。

一拍手喝采一

モラ：たくさんの方が言ってくれたのは、スーから受け取った E メール の最新情報を通し、私たちと一緒にネパールにいるのと同じような体験ができたこと。スーには、私たちのミッションについて報告し、私たちのために間に立って祈る戦士たちを結集させる才能があります。チーム全員が、私たちは覆われていると

信じて疑いませんでした。顔と名前を一致させるために、スー・サーギスさんを紹介します。ー（拍手喝采）

スー: OK。私は泣かないと思いました。ありがとう、ジャネット。そしてケネディが戻りました。おお、よかった。チームがネパールに到着した直後、誰かが縁石で転倒しました。チーム最年少の看護師が非常に体調を崩し、虫垂炎なのか、彼女は帰路にあるどこかに泊まることになるのか、心配で終わりました。しかし神は、主の恵みと憐れみによって、ここにおられる皆さん、今夜ここに来れなかった方々、その一人ひとりを神のご好意と恵みによって歩ませてくださいました。理由はわかりませんが、これは重要だと思います。ですから今朝、これについて祈りながら、こう言いました。主よ、280人、289人？の皆さんの祈りへの私たちの心のうちにある感謝の気持ちを、何と云って伝えることができるでしょうか？はい、それは私たちの力ではありません。私たちの中で起こることではありません。今夜の（JDの）メッセージに感謝します。私がよく知っている聖句でさえ、まったく違った見方をすることになるでしょう。今夜、私が皆さんにお読みするものを含め、皆さんの教会が、神のご栄光のために成し遂げている、多くのミニストリーとミッションのために、私たちは祈りを捧げます。人々が、イエス・キリストは彼らの主であり救い主として知るようになるためです。そして、それは手と足なのです。そして、ホームフロント祈禱チーム、私は皆さんを、289人のあなた達を、ひざまずく旅団と呼びます。私は心から信じていますし、そして、あなたは心の中ではっきりと理解しています。それは権力によらず、能力によらず、神の御霊により（ゼカリヤ 4:6 参照）成し遂げたことすべてはやり遂げられたのです。ふたたび旅があるのか、その前にご栄光のうちにはいるのか、主がお決めになられます。私たちは、主が来られるまで主の働きに忙しくするように言われています。だから、私の後ろにいるこのチームは神が彼らのために用意されたものが何であれ、万全の準備ができています。私の祈りはこうです。詩篇 20 篇です。この聖句の一部には見覚えがあると思います。ゼカリヤの聖句のように、私たちはこれらの一部を心に刻んでいるからです。ただ、これは私にとっては重要なことなのです。それは、皆さん一人ひとりのためにだと信じています。この新しい年に、キリストが私たち一人一人に与えてくださった課題に挑むとよきのために。

ー詩編 20 篇ー(口語訳)

”主が悩みの日にあなたに答え、ヤコブの神の御名があなたを守られるように。主が聖所から助けをあなたにおくり、シオンからあなたをささえ、あなたのもろもろの供え物をみ心にとめ、あなたの燔祭をうけられるように。[そして、私は、これまでも多くの供え物があったことを知っています。] 主があなたの心の願いをゆるし、あなたのはかりごとをことごとく遂げさせられるように。われらがあなたの勝利を喜びうたい、われらの神のみ名によって旗を揚げるように。今わたしは知る、主はその油そそがれた者を助けられることを。主はその右の手による大なる勝利をもってその聖なる天から彼に答えられるであろう。ある者は戦車を誇り、ある者は馬を誇る。[そして、あなたも一緒に言ってください] しかしわれらは、われらの神、主のみ名を誇る。彼らはかがみ、また倒れる。しかしわれらは起きて、まっすぐに立つ。主よ、王に勝利をおさずください。われらが呼ばわる時、われらにお答えください。” 主よ、私はただ、今この教会のために祈りたいのです。目にするすべての人のために祈りたいのです。私はこの教会の指導者たちのために祈り、行われているミニストリーのために祈りたいのです。私はこのネパールのチームに奇跡が起こるのを見てきたからです。私はこれを、2006年から続けています。主よ、ご存知ですよ。この教会がしているような支援は見たことがありません。そして、それは私を圧倒し、光栄であり、私を謙虚にさせます。私は、あなたが御国のために、主よ、ここにいる一人一人の中で、そして一人一人を通して、なさっていることの一部になれてとても祝福されていると感じています。彼らが必要としているときに、あなたが答えてくださいますように。主よ、私たち皆がそうであるように、彼らにも私たちが喜びの旗を掲げることを見せてください。なぜなら、私たちは自分の力だけで奉仕するのではなく、私たちが仕えるのは私たちの神、主の御名のゆえにです。勝利者で、義であり、私たちを愛し、私たちのために死んでくださり、私達を自由にくださったイスラエルの聖なるお方、私たちが行って、あなたのことを他の人々に伝えることができるようにです。イエス様、私たちを愛して下さってありがとうございます。あなたの尊い御名によって。アーメン。

モラ:最後にひとつだけ。それを前もって言いませんでした。ー（笑）ー

チームはこの記念の額を JD 牧師に贈呈したいのです。このミッションの成功を可能に下さって、本当にありがとうございます。ー拍手ー (JD 牧師、登壇) オフィスのどこか、たぶん棚の上にも置いていただければ、と思います。

JD 牧師: ええ、それについてはまた後ほど。ー（笑）ー

JD 牧師: これは本当にいいですね。ありがとう。でも、時間はもっとありますよ。

モラ: いいえ。JD 牧師: もっと時間が欲しいですか? よーし。ー拍手ー クリストファー: ありがとうございます。JD 牧師: とりあえず、ここに置いておきます。ありがとうございます。ちょっと座ってくるよ。ネパールの僻地での壊滅的な生活と健康状態を目の当たりにして、目が覚めました。当たり前のようにある基

本的な生活必需品に感謝するようになり、そして私たちの使命の重要性をより強く認識させられました。マタイの福音書 25 章 35 節から 36 節、神の御言葉は語ります。

—マタイ 25:35-36—

「あなたがたは、わたしが空腹のときに食べさせ、かわいていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、裸であったときに着せ、病気の見舞い…」

このミッションは私達を本当に成長させてくれたと思います。でも、特に私にとっては、今あるものすべてに感謝することへの助けとなりました。毎日が感謝のレッスンになりました。ここハワイで慣れ親しんだきれいな水や、屋根があるという単純なことまで。この経験で学んだのは全てに感謝することでした。大きすぎるものではなく、小さすぎるものもない。困難の中、私たちは私達の魂に刻み込んできた、心の傷に出会いました。私たちは、人身売買から救い出された孤児たちの世話をしました。夕食を食べながら、彼らが話してくれたのはとてもとてもひどい話でした。邪悪な人間が他の人間にすることです。詳細は省きます。ただ、とても、とても、とても深い闇です。これらの逆境は私たちの心を揺さぶり、そして、特に私には、イエス・キリストによって誰でも癒されることを教えてくれました。人生でどんなことがあってもどんな経験をしてきた人であろうと、それが精神的なものであれ、感情的なものであれ、肉体的なものであれ、ある種の拷問であっても、癒されます。そして、私たちが世話をした孤児院の小さな子どもたちは、神にはどんなことでもお出来になるということを証明してくれました。どんなことでも。イザヤ書 58 章 10 節には、「飢えた者にあなたのパンを施し、苦しむ者の願いを満ち足らせるならば、あなたの光は暗きに輝き、あなたのやみは真昼のようになる。」とあります。思うに、私達は他の人に奉仕するためにそこにいたにもかかわらず、それが、私に与えてくれたインスピレーションと贈り物は、もっと光を放つためのインスピレーションでそして、他の人たちにも、出て行って同じことをするようインスピレーションを与えることです。バネパの教会でルーベン牧師と少し共有できたことですが、私はこう尋ねました。イエス・キリストがおられると感じている人なら誰でもあなたがイエスのためにできることを考えてください、と尋ねます。そして、もしあなたがイエスを分かち合う機会があるなら、それは誰にでも贈ることができる最高の贈り物です。私たちに必要な唯一の贈り物です。それは永遠の贈り物です。私はバネパの教会でこう話しました。もし、あなたがイエス・キリストを心に受け入れることができる年齢なら、そうであれば、あなたも人々をイエス・キリストへ導くことができます。だから、7 歳だろうが 77 歳だろうがあなたが何歳であろうと関係ないのです。もし、あなたが誰かに福音を伝えることができるなら、あなたは彼らに最も貴重な贈り物をしているのです。苦難の中にもたくさんの勝利がありました。素晴らしいチームでした。このようなミッションの機会を私達に与えてくださったことに感謝しています。来年、またこのような機会が訪れ、私がこのような形で奉仕に行くことができることを願い、祈っています。霊的にも肉体的にも、このミッションで癒しが行われたことは明らかでした。自分自身のためにも、私自身の身体のためでもあり、けれども、チームの身体のためでもありました。そして、私たちが診た患者さん達のためにも。結論から言うと今回の 21 日間の医療ミッションは医療を提供するだけではありませんでした。深遠な霊的な旅でした。それは私の人生観のすべてを作り変えました。感謝、回復力、信仰とのより深い結びつきを植え付けました。そして、イエス・キリストとの関係こそが、このまま進んでいくインスピレーションを私に与えて続けてくれるのです。マタイ 25:35-36 と、イザヤ 58:10 は、貧しい人々に仕え、彼らの必要を満たすことは、憐れみ深い行為であるだけでなく、暗闇の中で暗闇の中で光を放つ方法だと私たちに正確に思い出させてくれます。私たちのために祈り、応援してくださいありがとうございます。

一拍手—

JD 牧師登壇 皆さん、ご起立ください。ちょっと時間延長でしたね。君たちは、このまま残ったら？僕はシャワーを浴びたから匂わないよ。わお！言葉が出ません。それ自体が奇跡ですよ。(ネパールチーム) 本当にありがとうございます。その祝福はすべて私たちもだったね。神がネパールであなたたちを通してされたことの一部だとご存じなのを願います。このような素晴らしい更新情報をありがとうございます。「詩篇 20 篇」、それを祈る必要があったんだね。私の好きな詩篇のひとつだから。お知らせしておきます。どうして分かったの？ いやいや。それでは、私は祈りで締めくくり、カポノは賛美で締めくくります。皆さん全員に、初めて来られた方にも、感謝します。また、皆さんに感謝したいのは、サポートと溢れんばかりの愛が桁外れで、圧倒されています。私は、、、、なんとはいかかわりません。言葉がありません。ですから、それが私の話で拘りです。本当にありがとうございます。私は世界で一番甘やかされている牧師です。文字通りで、大袈裟ではなく。不満じゃないですよ。また私は、全世界で一番愛されている牧師で、私の家族は、一番愛されている牧師の家族です。十分感謝ができないほどです。どうか分かってください。それが報われないことはないし、注目されないこともありません。私は皆さんを愛し、皆さんに感謝し、皆さんのために神を褒め称えます。

では、祈りましょう。お父様、ありがとうございます。私たちは、あなたに畏敬の念を抱きます。あなたがどなたで、どのようなお方であるかに。主よ、本当に、今夜の結論は、シンプルに、あなただけがすべてに

おいて栄光を受けられるということです。目的はただ、あなただけを称えることです。いかなる肉もあなたの御前で栄光を得ることはできません。(1 コリント 1 : 2 9 参照)

栄光はあなたのもので人ではありません。この貴重なチームがネパールから戻り、彼ら自身が病気から癒される奇跡を目の当たりにし、個人的に体験し、彼らが戻ってきて、私たちに分かち合い、私たちを祝福してくれたのはあなたのご栄光のためです。そのすべてにおいて、あなたのご栄光を手になされます。あなたがなされていること、なされたこと、そしてこれからもなさろうとしていることを見るために。あなたは昨日も今日も、永遠に同じ神であられ、それは私たちの理解を超越しているからです。私たちが、その一端を担うことができるのは、ただただ謙虚な気持ちになります。ですから主よ、ありがとうございます。あなたが今なされていることに感謝します。あなたが今までして来て下さったことに感謝します。あなたがこれからこの先になさり、し続けてくださることに感謝します。私たちはあなたに身を委ね、今夜言われたように、私たちがあなたの邪魔をせず、あなたが御心通りになさってください。あなたの道は、私たちの考えるような道ではなく、それよりもずっと高くあられるからです。(イザヤ 55:8-9)

ですから主よ、あなたの御心通りになさってください。すべて、あなたのご栄光のために。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。再度、君たち本当にありがとう。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7